

五戸

五戸町連合父母と教師の会（高橋康之会長）が主催する第48回研修会が9月29日、町立六公民館で開かれた。八戸学院大短期大学部幼児



講演する差波直樹准教授

子育てに地域の連携を

保育学科の差波直樹准教授が講演し、子育てに地域が連携することの重要性を訴えた。

町内の小中学校、青森県立五戸高の関係者ら計約1町連合PTA研修会
八学短大准教授講演

00人が出席した。

差波准教授は「今、目指したい家庭・地域・学校の協働」と題して講演。乳児保育で保育者の愛情に基づく安心感や、共感的な関わりによる信頼関係を育むこ

とが、後の成長段階にも重要なことだと指摘した。

幼稚園・保育園などや学校、地域、家庭が連携してさまざまな交流の機会を持つことが、子どもの成長や発達につながるとし、「連携、協働は対話がキーワードになる。対話でその子どもへの理解を深めることは、子ども自身の力につながる」と話した。（出川しのぶ）